

2011 年度
産業社会学部「産業社会小論文方式」入学試験要項
＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞

1. アドミッション・ポリシー

本入学試験では、以下のような学生を募集します。

- (1) 高校時代に、積極的に何らかの活動に打ち込み、一定の成果を上げた人。
- (2) 自分なりに具体的な達成すべき目標を定めることができ、それを達成するために積極的で持続的な努力を継続できる人。
- (3) 入学後、本学部において優れた学業成績を取めると共に、諸活動においてリーダーシップを発揮することが期待できる人。

2. 募集人数

学部	学科	専攻	募集人数
産業社会学部	現代社会学科	現代社会専攻	10名
		メディア社会専攻	5名
		スポーツ社会専攻	3名
		子ども社会専攻	2名
		人間福祉専攻	10名

* 出願状況および選考結果によって合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を一般入学試験のスタンダード3教科型において募集します。

【募集方法について】

- (1) 現代社会専攻、メディア社会専攻、スポーツ社会専攻、子ども社会専攻、人間福祉専攻の5つの専攻から志望する専攻を1つ選択して下さい。
- (2) 国際インスティテュートは募集しません。
- (3) 本方式に出願した場合、他学部のAO選抜入学試験に出願することはできません。同一学部・専攻であれば、本方式と国際方式の両方に出願することが可能です。

3. 出願資格

次の(1)から(4)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学の産業社会学部の出願専攻で勉学したいと強く希望し、合格した場合には入学する意志を明確に持つ者。
- (2) 日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、または2011年3月卒業見込みの者。
* 上記以外の教育機関等については、入学センター（075-465-8351）までお問い合わせください。
* 上記の出願資格において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を2011年3月31日までに満たさない場合は、入学が許可されませんので、注意してください。
- (3) 下記の評定平均値を満たす者。
＜高等学校卒業者＞
第1学年から第3学年終了時までの「全体の評定平均値」が5段階評価で「3.5」以上の者。
＜高等学校卒業見込者＞
第1学年から第3学年1学期終了時までの（2学期制の場合は、出願時に発行された調査書記載の）「全体の評定平均値」が5段階評価で「3.5」以上の者。
- (4) 高等学校在籍時の生徒会活動、新聞・出版、放送・音楽、ボランティア・地域活動、国際交流、留学経験、その他マネジメントやリーダーシップに関する活動などにおいて、リーダーシップを発揮し、客観的に評価できる実績を持つ者。具体的には以下の評価基準のうち1つ以上に当てはまる者。

- ① 生徒会活動
- ア 1年以上の執行部（会長・副会長・書記など）経験者で、活動の成果が「一般の新聞に掲載」または、「学外団体から評価・表彰」された者。
 - イ 文化祭実行委員長などの役職経験者で、活動の成果が学外に広く評価された者。
- ② 新聞・出版
- ア 「全国高校新聞コンクール」での入賞者で、部長・編集長等の役職者。
 - イ 活動の成果が「一般の新聞に掲載」または、「学外団体から評価・表彰」された者。
- ③ 放送・音楽
- ア 「全国高校放送コンクール」での入賞者。団体受賞の場合は部長等の役職者。
 - イ 「全国レベルのコンクール」での入賞者。団体受賞の場合は部長等の役職者。
 - ウ 活動の成果が「一般の新聞に掲載」または、「学外団体から評価・表彰」された者。
- ④ ボランティア・地域活動
- ア 「全国レベルのコンクール」での入賞者で、その活動の中心的な者。
 - イ 活動の成果が「一般の新聞に掲載」または、「学外団体からの評価・表彰」された者。
- ⑤ 国際交流
- ア 国際的な活動に参加し、その活動の成果が「一般の新聞に掲載」または、「学外団体から評価・表彰」された者。
- ⑥ 技能・技術・資格
- ア 実用英語技能検定準1級以上、国際連合公用語英語検定A級以上、独・仏・中国語検定2級以上、TOEFL®（iBT）68点以上、TOEIC®650点以上。または同レベル以上。
*TOEFL®（ITP）、TOEIC®（IP）は対象となりません。
 - イ 日商簿記検定試験2級以上、ソフトウェア開発技術者試験または応用情報技術者試験合格者、秘書技能検定準1級以上、日本漢字能力検定準1級以上。
 - ウ 上記ア、イの級（レベル）に準ずる資格取得者。
- ⑦ マネジメントやリーダーシップに関する活動
- ア 活動を通じて地域社会への貢献や国際交流などに取り組み、活動の成果が「一般の新聞に掲載」または「学外団体から評価・表彰」された者。
 - イ 組織やイベントの運営においてリーダーシップやマネジメント能力を発揮した者で、その活動が「一般の新聞に掲載」または「学外団体から評価・表彰」された者。
- ⑧ その他
- 上記の①～⑦の基準に準じて評価する。また、内容を判断し、上記①～⑦の活動分野に分類することもある。
- ア 活動の成果が高校生として特段の実績を持つ者。
 - イ 特段にユニークな取組みで、社会的に評価された者。

<参考>

「一般の新聞に掲載」…全国紙、地方ブロック紙等を対象。

「学外団体から評価・表彰」…一般に認知されている団体で、一定数以上の母数の中から選考を経て決定されるもの。

4. 出願に必要な書類および入学検定料

出願書類は原本（オリジナル）を提出してください。

*活動実績報告書に関する添付資料貼付用紙（書式 B4）に添付する書類のみ、写し（コピー）とします。

(1) 入学志願票（No.1）

本学所定用紙を使用し、「入学志願票記入上の注意」（P.102）をよく読んでから記入してください。

(2) 調査書

<高等学校卒業者>

文部科学省指定様式にて出願期間よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもの（開封無効）を第3学年終了時までの評定平均値にて提出してください。

<高等学校卒業見込者>

文部科学省指定様式にて出願期間よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもの（開封無効）を第3学年1学期終了時まで（2学期制の場合は、出願時に発行されたもの）の評定平均値にて提出してください。

(3) エントリーシート

本学所定のエントリーシート（P.133、135）を用い、黒色のペンまたはボールペンで記入してください（修正液・修正テープの使用可）。

- ① 姓名・生年月日・在籍（出身）高等学校名を記入し、該当するものに○印を付けてください。
- ② 志望先記入欄…「産業社会学部・現代社会学科」と記入し、5つの専攻から志望する専攻を1つだけ記入してください。
- ③ A欄…記入しないでください。
- ④ B欄…立命館大学産業社会学部の出願する専攻を志望する理由を記入してください。
- ⑤ C欄…入学後に学びたい分野やテーマについて記入してください。
- ⑥ D欄…卒業後の進路（就職や大学院進学など）についての希望を記入してください。

(4) 活動実績に関する書類

本学所定の書式を用い、黒色のペンまたはボールペンで記入してください（修正液・修正テープの使用可）。

- ① 出願者申告書（書式 B1）
正課（学習）の自己分析、課外の取組み状況等について記入してください。
*『3. 出願資格』-(4)⑥技能・技術・資格で出願する方は、資格取得等に向け努力したことを記入してください。
- ② 活動実績報告書（書式 B3）
アピールする活動実績について所定用紙の該当部分に記入してください（用紙の枠内におさまるように記入してください）。
- ③ 活動実績報告書に関する添付資料貼付用紙（書式 B4）
ア 新聞や雑誌の記事、表彰状など、写し（コピー）を所定欄に貼付してください。
イ 書式 B4 の指示に従って添付してください。
ウ ビデオ・カセットテープ・DVD 等の提出も可能です。
*技能・技術・資格の実績で出願する方は、『4. 出願に必要な書類および入学検定料』-(4)⑤の指示に従ってください。
- ④ 関係者所見（書式 B5）
あなたの活動実績についてよく知る方（担任、クラブ顧問など）に記入を依頼してください。
- ⑤ 技能・技術・資格に関する証明書 *該当者のみ
原本を提出してください。
*TOEFL®・TOEIC®の成績評価は、出願開始日よりさかのぼって1年前までに受験したものを有効とします。
また、複数回受験している場合は、最も良いスコアを採用します。
*TOEFL®のスコアを提出する場合は、試験実施機関（ETS）から直接本学に送付された「正式な受験結果（Official Score Report）」で、出願締切日までに届いたものを有効とします（立命館大学の TOEFL®の登録コードは 0659 です）。

(5) 入学検定料

第1次選考検定料 15,000円

第2次選考検定料 20,000円（第1次選考合格者のみ）

- ① 第1次・第2次ともに本学所定の振込依頼書を使用し、指定された期間内に金融機関の窓口から振り込み、取扱店収納印を受けてください。
- ② 第2次選考検定料の振込依頼書は、第1次選考合格者に送付します。
- ③ ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。
- ④ 現金自動預け払い機（ATM）、携帯電話およびパソコン等からの振り込みは本人確認が困難となるため行わないでください。
- ⑤ 納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料を返還します。該当する場合は立命館大学入学センター（075-465-8351）まで問い合わせてください。
 - ア 検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願締め切り後に出願した。
 - イ 検定料を多く払いすぎてしまった。
 - ウ 出願資格を満たさなかった。

5. 出願受付

- (1) 出願は郵送に限ります。本学所定の「出願用封筒」を使用し、簡易書留速達郵便でお送りください。入学検定料の振り込みが済んでいないもの、出願期間を過ぎたものは受理できません。

封筒が不足する場合は、立命館大学入学センターまでご請求ください。

- (2) 出願期間：2010年8月30日（月）～9月3日（金） <簡易書留速達扱いの出願締切日消印有効>

- (3) 出願先：〒539-8691 郵便事業株式会社 新大阪支店留

立命館大学 AO 入試願書受付センター

(4) 出願上の注意事項

- ① 提出された出願書類は返却いたしません。また、書類提出後の出願内容の変更は認めません。
- ② 出願書類に記入する氏名、生年月日は「住民票」または「外国人登録証」記載のものを使用してください（外国籍の志願者で、入学後も通称名の使用を希望する場合は、「外国人登録証」に記載された通称名を使用してください）。
- ③ 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。
- ④ 身体の機能に障害があり（視覚、聴覚、音声機能または言語機能等の障害、肢体不自由等）、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望される場合は、出願に先立って可能な限り早く入学センター（075-465-8351）まで問い合わせてください。なお、受験時の配慮を希望する場合は、入学センターより「受験特別措置申請書」を送付します。申請にもとづき、審査のうえ適切な措置を取ります。
- ⑤ 受験票の送付

本学が出願書類を受理し出願期間が終了した後に、受験票を一斉に発送します。受験票が9月16日（木）になっても届かない場合は、入学センター（075-465-8351）まで問い合わせてください。

6. 選考方法

【第1次選考】

小論文試験および書類選考 *小論文試験と出願書類を総合的に審査します。

- (1) 現代社会の諸問題についての小論文（専攻に関わらず、学部共通の試験問題）

「現代社会の諸問題」についての文章や図表を読み取り、それに基づいて小論文を作成します。

小論文試験では、入学後、本学部において優れた学業成績を収めるために必要な知識や読解力、論理展開能力のような基礎的能力、具体的には、文章や図表を読み取り、それに基づいて自分の意見を論理的に展開する能力を評価します。

(2) 書類選考

書類選考では、産業社会学部で自ら行動的に、またリーダーシップを発揮して学ぶための力が、高校での正課・課外活動を通じて身につけているかどうかを審査します。以下の2点を重視して評価します。

- ① 高校3年間の学業が十分に達成されていること。
- ② 課外・自主活動については、以下の点を重視します。
 - ア 課外活動では、特に生徒会活動、新聞や雑誌、放送などでの活動実績や成果物。
 - イ 社会貢献的活動では、特に児童・障害者・高齢者等を対象とする福祉ボランティア活動や、環境問題等への社会的取り組み、地域活動、国際交流活動などでの実績。
 - ウ 社会問題や社会科学的な分野における自主的な学習研究活動などでの特に優れた学術活動実績。
 - エ 文化・芸術活動の分野で独自での継続的な活動実績。
 - オ 諸活動を通じた地域社会への貢献やマネジメント能力発揮などの実績。
 - カ 知的技能において高度な資格水準（実用英語技能検定、TOEFL[®]スコア、情報処理技術など）

【第2次選考】 *第1次選考の合格者のみに実施します。

個人面接（約20分）

個人面接は提出書類にもとづいて口頭での質問を行います。

第2次選考は、学部・専攻の志望理由、学習意欲、学習目標等が明確であるかを評価します。

【最終合否判定】

第1次選考と第2次選考とを総合的に審査し、合格者を決定します。

7. 選考日時・会場・合格発表日等

第1次選考日	第1次選考 合格発表日	第2次選考 検定料納入期間	第2次選考日	第2次選考 合格発表日
9月26日(日)	10月8日(金)	10月12日(火)～10月15日(金) 最終日の金融機関収納印有効	10月17日(日)	10月29日(金) 15時

(1) 第1次選考

- ① 会場：立命館大学 衣笠キャンパス
- ② 集合時刻：10時00分
- ③ 集合場所：受験票にて案内します。第1次選考会場についてはP.126の地図を参照してください。

(2) 第2次選考検定料について

第2次選考検定料納入期間内に検定料を納入しなかった場合、第2次選考は受験できません。

(3) 第2次選考

- ① 会場：立命館大学 衣笠キャンパス
- ② 集合時刻・場所：第1次選考結果通知時に案内します。第2次選考会場についてはP.126の地図を参照してください。

8. 合格発表について

【第1次選考合格発表】

第1次選考合格発表日の午後、受験者全員に速達郵便で選考結果通知を発送します。また合格者には第2次選考の詳しい案内を同封します。学内掲示およびホームページでの発表は行いません。なお、合否に関する電話等での問い合わせには一切応じません。

【第2次選考合格発表】

衣笠キャンパスで合格者受験番号一覧を掲示します。また、第2次選考合格発表日の午後、選考結果通知を受験者全員に速達郵便で発送します。なお、合否に関する電話等での問い合わせには一切応じません。

<本学ホームページ上での「合格者受験番号一覧の掲示」について>

第2次選考の合格発表時刻にあわせて、本学のホームページ上でも合格者受験番号一覧を掲示します。ただし、これはあくまで受験生の便宜を考慮したものであり、合否結果は必ず合格発表掲示または選考結果通知で確認してください。

9. AO 選抜特別奨学生について

本方式での採用はありません。

10. 入学手続

入学手続は、学費（入学金、授業料、教育充実費、実験実習料）の納入および「入学手続書類（2月下旬に本人宛送付）」の提出をもって完了します。期日までに手続を完了しない場合は、入学できません。

入学手続方法の詳細については、合格発表の際に送付する「入学手続要項」にて案内します。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料、教育充実費、実験実習料）および諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

第1次入学手続：2010年11月1日（月）～11月15日（月）<最終日の金融機関収納印有効>

入学金（300,000円）を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしませんのでご注意ください。

第2次入学手続：2011年3月4日（金）～3月25日（金）<最終日の金融機関収納印有効>

入学金を除く学費および諸会費を納入してください。

*入学を辞退される場合の入学金を除く学費および諸会費の返還について

入学金を除く学費（授業料、教育充実費、実験実習料）および諸会費は、2011年3月31日（木）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願」（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。

ただし2011年4月1日（金）以降の申し出には応じられません。

(2) 入学手続書類

書類提出期間：2011年3月4日（金）～3月14日（月）<簡易書留速達扱いの締切日消印有効>

11. 学費について

P.118～120を参照してください。

12. 2011年度各種奨学金の募集について

P.122～124を参照してください。

13. 入学前教育について

合格者に対して「入学前教育」を行います。

入学前教育は、特別入試（AO入試を含む）に合格されたみなさんが、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月を活用し、モチベーションや学力をさらに高め有意義に過ごしていただくためのものです。

具体的には、2010年12月18日（土）に本学キャンパスで行う「プレ・エントランス立命館デー（入学前ガイダンス）」への出席と2011年1月～3月に入学前学習講座の受講をしていただきます。

詳細は第2次選考合格発表後にお知らせいたします。